

狭山市立柏原小学校 ICT 授業実践例

1 ジャンル

小学校高学年

事務作業

B4 表現・制作

教員

2 概要

市内体育会の種目希望調査のアンケートを集計時短を目的としてICTを活用して行った。

単元(題材)名

—

単元(題材)目標

—

活用したICT機器、アプリケーション等

GIGA端末、Forms、Skyメニュー(QRコードリーダー)

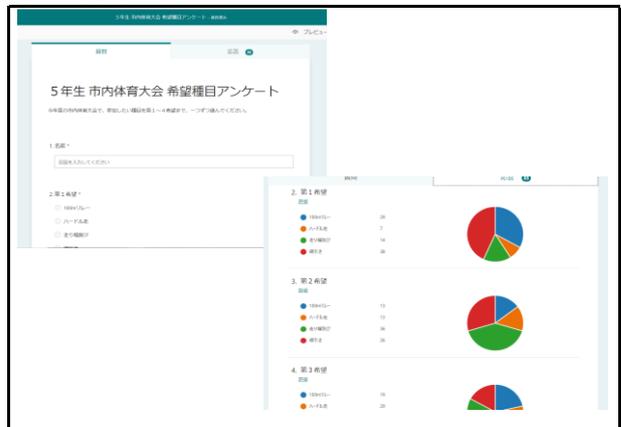
本時のめあて

市内体育大会の希望種目を明確にする。

本時の展開の概要

- ①児童にQRコードを読み取らせる。
- ②Formsで作成したアンケートに答えてもらう。

写真・記録



ICT機器の活用でねらった効果

- ・児童のスムーズな回答。
- ・アンケートの集計の簡素化。

児童生徒の様子(成果や課題)

・Formの作成は、早く行えた。Excel、Wordで体裁を整えるよりも、早くアンケートを作ることができた。
△5・6年で行ったが、QRコードを読み取るのに時間がかかった。特に始めに行った6年生では、大型テレビにコードを映し出しておこなったため、読み取りが困難だった。コードを印刷して、紙媒体のQRコードから読み取らせると早くできたと報告があった。
・集計をExcelファイルで作れることもあり、かなり楽であった。
△Formを回答権限を機関内限定にしていたため、アカウントの設定を迫られて、すぐに回答できない児童が数人いた。また、回答を1度のみにしたため、間違えてしまった児童については、作成者がFormを手直すなど、対応に時間がかかった。

狭山市立柏原小学校 名前: